



ITサポートレター

ITサポートのなかまたちが
記事を作成しています

TEL:098-961-6715 / FAX:098-961-6716 営業時間:9:00~17:00 定休日:土・日・祝祭日

アビリンピック みんな頑張りました!! 沖縄地区予選に7名参加



みなさんは、アビリンピックというものを
ご存知でしょうか？

アビリンピックとは、障害者技能競技大会の
事で、アビリティ（能力）とオリンピックを合
わせた造語です。障害をもつ15歳以上の方が、
互いに技能を競い合い、職業能力の向上と理解、
雇用の促進を図る目的で開催されています。

そんなアビリンピック沖縄大会に、当事業所
からは7名が参加いたしました。

試験を終えると、不安から解放され、ひと時
の休息。閉会式では早々に順位が発表されます。
他部門の金賞、銀賞、銅賞が声高に発表される中、
DTP部門の銀賞に、当事業所の李美さんが選

ばれ、その直後にはホームページ部門が発表され、私自身も金賞に選ばれたのです。

壇上へ上がると、賞状とメダルを受け取り、応援してくれた事業所のみんなを見つめます。手にする横断幕には「ちばりよ〜」と、沢山の応援メッセージが書かれていて、頑張ってきて良かった！と心から思いました。

自分のやってきた事を認めてもらえる喜びは、何物にも代えがたい想いです。これを読んでいる方も、ぜひ一度、参加してみたいでしょうか。(奥浜)



スタッフが応募…ロゴマークに採用されました！

沖縄県では、障害者雇用の理解促進を図るとともに、企業間のネットワークを構築し、障害者雇用の推進に資することを目的とした「沖縄県障害者雇用推進企業登録制度」が新たに実施されるにあたり、制度啓発を目的としたロゴマークのデザインを公募していました。なんと、スタッフの又吉李美さんがプライベートで応募していたロゴが採用されました！李美さんおめでとうございます！

同時に採用された愛称「ワークわく！おーきなわ」と共に、雇用促進の普及に活かされると思います。日々の事業所の活動が評価されたようにも思われ、たいへんうれしく思います！(石川)



国際通り周辺 バリアフリーチェック! WheelLogの調査



8/23(木)県庁周辺の国際通りを中心に、Googleマップ上にバリアフリー(またはバリア)の情報を追加していくアプリ『WheelLog』

を使った街歩き調査をしてきました。ちなみに、この調査は昨年から弊所で定期的に行っている恒例行事となっています。調査は車いすの方に通りや施設を実際に歩いてもらい、街のバリアフリー状況を確認していきました。歩いてみると普段は気が付かない段差、エレベータやトイレの設置場所などを知ることができました。

観光立県の沖縄としても重要な情報源となるため、社会に貢献できるよう今後も発信に取り組んでまいります。(小倉)



LINEスタンプ「ティーボくん」発売

「障がい者ITサポートおきなわ」のマスクットキャラクター、「ティーボくん」がLINEスタンプになりました!

事業所より良い活動、ご支援よろしくお願いたします。



テレワークで就職決まりました!!

私は県外の障がい者雇用特例子会社に採用が決まり10月から在宅就労することになりました。1年前の私自身も想像していなかったことです。昨年の春、仲根所長から障がい者ITサポートおきなわで就労移行支援が始まるからやってみないかと誘われました。移動困難者でも送迎対応がある上に在宅訓練も可能というのが大きな魅力でした。

それまでは、このままじゃ何か良くない。何かしないといけないという悶々とした思いが常にあり、生活習慣も長い間夜型でした。まずは昼型の生活習慣になるためのリハビリにと考え、昨年の10月から障がい者ITサポートおきなわの就労移行支援で訓練を受けてきました。理想は平日毎日の通所で訓練を行うことですが、私の生活リズムを配慮してもらい通所を週一回、他の日を在宅にして訓練プログラムを組んでもらいました。

当初は自分自身何がやりたいか、何が出来るかがはっきり分からず、与えられた課題をひとつずつやってきました。また、事業所に顔を出すのは週一回でしたがいつも明るい雰囲気でもととの知り合いも多かったので早いうちにその環境に慣れることが出来ました。

就労移行支援は期限が2年間なので、1年経過後にでも何か就労に繋がることを見つければと考えていました。そんな中で7月に就労の話をいただいた時はまだ早いかもと思いました。しかし、以前の在宅就労の経験が後押しになったのか、面接を受けてみることにしたら、結果今回の就労に繋がりました。まだ夜型の生活習慣が残っていることと就業中のトイレのことが心配ですが、まずはひとつずつ出来ることをやっていこうと思います。(大城一志)



サーティファイ試験に5名挑戦。見事全員合格!

サーティファイ認定試験を事業所内向けに開催しました。

試験を事業所で行うのは2回目。今回はExcel表計算処理技能認定試験(3級)に3人、同(2級)に1人、Illustratorクリエイター能力認定試験(エキスパート)が1人の合計5人と、これまでで最大規模の受験となりました。

このうちExcel表計算処理技能認定試験(3級)には、重度障がいの方が3名チャレンジ。彼らは手や指に障がいがあり、障がいを持っていない人よりも解答にどうしても時間がかかってしまいます。

じつはサーティファイ認定試験には、障がい者へ向けた「障害者受験特別措置」という仕組みが用意されています。例えば試験時間の延長や、支援機器・補助具の使用、あるいは試験日の延期など、さまざまな申請が可能になっています。

今回の試験では、事前に支援機器の使用・試験時間の延長を申請し、通常より長めの時間で試験を受けることができました。このように障がいを持った方でも安心して試験を受けられる制度があると非常に助かりますね。

ちなみにIllustratorクリエイター試験はA型のスタッフ(利用者)が、それ以外は就労移行の利用者が受けました。このように弊所では、就労移行はもちろん、A型のスタッフでも試験を受けられるよう対応しています。近い将来、外部向けの試験会場として公開も考えております。

さて試験の結果ですが、見事に全員合格!皆さんの努力が実った素晴らしい結果になりました。また次のステップアップを目指してがんばってください。(砂川昭人)



浦添市まちづくりプラン賞助成決定!



浦添市が地域活性化支援助成を目的としている「大成ホーム・シンバネットワーク協力事業～第18回浦添市まちづくりプラン賞～」に応募させていただいて、ありがたく50万円助成を受けることになりました!

応募した事業内容は、浦添市内の就労支援事業所(47箇所)のそれぞれの就労活動を企業や市民に知ってもらい障がい者就労の啓発と共に、企業からの仕事受注につなげることを目的としたポータルサイト制作と冊子印刷制作です。ITサポートおきなわのweb制作力を活かして、就労支援事業所の応援する機会ができたことは嬉しいことです。

同賞は10万円コース～100万円コースがあり、各応募団体の地域を愛している皆さんの熱い思いのプレゼンは見ごたえがあり、受賞団体同士の連携も必要と思いました。

ITサポートおきなわも地域づくりに寄与できるように頑張ります。(仲根)



ITサポートおきなわに実習生が来ました

8月13日～9月13日まで約1ヶ月の期間、沖縄国際大学の3年生3人が社会福祉士相談援助実習先としてITサポートおきなわに来ました。

実習生達との思い出といえば、バリアフリーマップアプリ「WheelLog」を活用した街歩き調査を一緒にしたことが楽しかった思い出です。彼らにサポートしてもらいながらの調査でしたので、ありがたかったです。

今回の実習生は大人しかったように感じました。せっかく障がい当事者のいる現場に来てのに、私たちとふれあい会話する機会を自らつくろうという姿勢が弱



かったように思います。重度障がいの常時介助が必要な私の単身生活にも訪問見学に来てくれたのですが、緊張していたのか、質問も少なく初めての体験で何を聞いて良いのか悩んでいる様子でした。何かを感じ取ってくれていたら嬉しいのですが……。

福祉に関わる仕事をするのであれば、当事者の目線を大切に、分からない事があれば積極的に学ぶ姿勢を高めてほしいと思いました。(友利克也)

みんなでエンジョイ!ボウリング大会

去る、7/28(土)、浦添市にある『てだこボウル』で開催されたボウリング大会の様子をレポートします。今回で3回目となるボウリング大会は個人戦とチーム戦で順位を争います。

このボウリング場は、車いすの方でもゲームが楽しめるように一部にスロープが設置されたり、手が不自由な方やボールが重くて持てないお子さんのために滑り台式の「ボウリングランプ」という補助器具が用意されていることもあり、障がいのあるなしに関わらず、ゲームを楽しむことができます。

普段の事業所での様子とは一味違い、皆さんハッスルしてボールを投げていました。中には車いすユーザーになって初めてされる方や人生初のストライクに歓喜する方、筆者自身も初のターキーを出しました!!



なぜ、私がこの記事を書くことになったのか…それは私が個人優勝したからなのです(^)/自分自身、正直驚いています。もしや、一生分の運を使い果たしたのでは?!と心配するぐらいです(*_*;まぐれって怖いですね(笑)

今回もスタッフ間の交流が図られ、楽しいひと時を過ごすことができました。今後も恒例イベントとしてボウリング大会は続けていきたいと思えます。

さあ、次の優勝の栄冠は誰の手に?!乞うご期待です☆(小倉)

編集後記

今回のi-サポ・レターは掲載したい出来事が多く、いつもよりページ数を増やして発行しました。興味を引く記事はありましたでしょうか。私は9月で事業所を退所します。最後の訓練がこの編集に携わることでした。分からない事ばかりの私を支えていただいた編集の皆さん、ありがとうございました。(一志)

